

大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
 ■事務所：〒299-3251 大網白里町大網 450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
 ■会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司
 ■広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2018年11月7日(土)

第20巻 第 18号

通巻第878

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail rc@oamirotary.com



本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫
 唱 和 四つのテスト
 ソング 奉仕の理想
 会長挨拶 会長 宮間 文夫
 幹事報告 幹事 大越 将司
 プログラム

①奨学金授与式 ナディーシャさん
 ②誕生祝
 佐藤廣子会員・望月昭宏会員
 卓話 木島 肇 先生

ニコニコBOX

吉原 久男 会員
 ハワイでゴルフ5ラウンドやりました。
 上達はしませんでした、楽しく過ごせましたのでニコニコ。

例会日	10月31日	10月17日
会員数	31	31
出席	21	14
欠席	10	17
MU	0	10
免除	1	2
出席率	70.97	83.87

会長挨拶

宮間会長所用の為、矢部会長エレクト代読



皆さん、こんにちは！
 先日は、2018-19 年度国際ロータリー第 2790 地区、地区大会に参加お疲れ様でした。
 10月も最終日となり、今年もあと2ヶ月で終了します。
 平成の時代が来年は新たな年号に変わります。
 どうか会員の皆様におかれましては、ご自愛下さいまして、楽しくお過ごし下さいますようご祈念いたします。

卓話



八坂神社
 宮司 中嶋 祐子 様

お宮から始まる地域活性化

昔は賑わっていた八坂神社も、今では人でもなく お祭りが本当に少なくなりました。
 屋台も100軒ほどあったと言われておりますが、今は10軒もいかない数です。
 地元へ帰って来て天王様のお祭りを見て、こんなにさみしかったかなあと感じました。
 天王様の正面に屋台が出ますが、裏は真っ暗な竹林、嫌だなあと考えた時にこの荒れた竹林が目に入り、有効に使うことは出来ないかなあと考え、竹灯籠で天の川を作る事を思いつきました。なぜ天の川と言いますと例祭日が七夕、7月7日という事もございます。



地域と人の心を明るく照らす

なぜ竹灯籠なのか

- ・竹を使用することがなくなり、竹林が荒れている
 - ・使用した後、バイオマスにし肥料にし、農家さんに渡せる可能性がある
 - ・東金市自体で、竹灯籠で町おこしをという流れが出来つつある
- ※東金駅に設置されている竹灯籠、八鶴湖でもキャンドルナイト

幹事報告

ガバナー事務所より地区大会お礼

この度、平成30年10月27日・28日に行われました地区大会に際しまして、ガバナー補佐はじめ貴グループの皆様には多大なるご協力を賜り誠に有難うございました。

お陰様で RI 会長代理 櫻井権司様をお招きし、地区内外から多くのロータリー関係者の参加をいただき、盛況のうちに大会を終えることができました。大会を省みて、改善すべきことは後に伝え、今後の地区の発展に寄与していく所存です。今後とも相変わらずご支援を下さいますよう、お願い申し上げます。

福岡年度も5か月目に入ります。これからも皆様の温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

スリランカセミナー開催のご案内

フェローシップ委員会委員長
神野 美明 様 (柏 RC)
スリランカクラブ会長
石井 弘 様 (松戸西)

私どもはスリランカをはじめ海外で奉仕やビジネスで活動されている方、海外文化に興味のある方、スリランカで事業展開を検討の方を対象に交流会やセミナー、勉強会を通じ会員相互の親睦友好を深めることを目的とします。あくまで会員皆様が気楽に参加できる活動です。ロータリー精神を基に両国のサービス(奉仕)・ビジネス(事業)・フレンドシップ(友情)をさらに活性化させられるよう多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 時間 2018年11月17日(土)
登録 13:00 より セミナー13:30~15:30

2. 会場 三井ガーデンホテル千葉
住所: 千葉市中央区中央 1-11-1
TEL: 043-224-1131

3. 内容

① スリランカ国の子供達への支援現状について
コスモ奨学金 代表 鈴木康夫氏による講演

② 日本語学校建設について 高木浩一(元銚子 RC)

③ スリランカ国内での就職支援活動について

日本スリランカビジネス評議会事務局 長 チャンデイカ・ペレーラ(米山学友) スリランカでぜひ起業して頂き利益を上げ会社を大きくして頂き支援した子供たちの就職先をおつくり下さい。現地視察希望する方が10人以上で大使館の協力を仰いで実施できます。

4. 会費 3000円(飲み物代を含む)当日会場にてお支払いいただけます

【注】なお会場の設営上席に限りがございますので先着順とさせていただきます。

・東金市と友好都市締結を結んでいる、長野県安曇野市の穂高神社でも、竹灯籠が行われている
※市の観光資源になっている

竹灯籠種類

・千個以上並べることによって、例祭の七夕にちなみ天の川をつくる

※竹の中を塗り、様々な光の色が出るように演出

・家紋の入った竹灯籠

→今子供達が、自分の家の家紋を知らないため、作る事により自分の家のルーツに興味をもってもらう



アート作品とのコラボ

本物の作品に触れる

左・井上瑞徳氏 切り絵作品

右・矢野華風氏 書道作品

また、他切り絵作品を通し地元歴史の発信



竹灯籠の可能性

・竹林の美化

・学校との協力→地元愛の育成

・様々な団体の協力→災害時に強い街作り

・家紋竹灯籠→家族愛の育成

・春は東金市八鶴湖、夏は松之郷天王様...といわれるように市の観光名所へ

・竹灯籠といえば夏は東金市、冬は安曇野市となり、共催できると良い

※東金市の発展にもつながる

・バイオマスなど資源の有効活用

・海外にも日本文化として発信できる

神は人の敬によって威を増し、人は神の徳によりて運を添ふ

『御成敗式目』の中の言葉で、

いかなる神も人間の崇敬をうけてこそ、その御威光を輝かすのであり、御神意を高めるのは人の敬の力である。

その人が人としての運、人としての生命を与えられるのは、神の徳によってであるという意味です。

色々な神社をみてきましたが、神社が栄えている地域は共に栄えています。

そして 情けは人の為ならず

この竹灯籠まつりは、地域のために皆が協力することにより、自分、また他の人が幸せになることにつながると感じております。

誰が、どこが、という括りなく、皆で協力して作っていく。

まだまだ可能性を秘めている竹灯籠まつり

この灯が消える事なく地域と人の心を照らすものになりますように。



クラブよりお知らせ

10月20日(土)に開催されました産業文化祭(バザー)では、皆様よりご協力頂きましたお陰で、以下の売上げが出ました。この売上金は社会奉仕活動に充てさせていただきます。

ありがとうございました。

宮間・大越年度 バザー売上金 173,280円